



各 位

平成18年2月7日

会 社 名 日 東 紡

代表者名 代表取締役社長 南園 克己

(コード番号 3110 東証大証第1部)

問合せ先 取締役総務部長 後藤 誠

(TEL. 03-3514-8670)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年2月6日にお知らせいたしました平成18年3月期の「業績予想の修正」につき、修正理由の補足説明をいたしてお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期通期業績予想数値の修正 (平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

(1) 単独 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	78,000	2,600	600
今 回 修 正 予 想 (B) (平成18年2月6日発表)	77,000	2,800	200
増 減 額 (B-A)	△1,000	200	△400
増 減 率 (%)	△1.3	7.7	△66.7
(ご参考) 前期実績 (平成17年3月期)	78,298	3,516	1,014

(2) 連結 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	132,000	6,500	2,500
今 回 修 正 予 想 (B) (平成18年2月6日発表)	127,000	6,700	3,000
増 減 額 (B-A)	△5,000	200	500
増 減 率 (%)	△3.8	3.1	20.0
(ご参考) 前期実績 (平成17年3月期)	130,291	6,651	3,157

## 2. 修正の理由

単独は繊維事業、建材事業の需要減少により売上は10億円の減収となる見込みですが、経常利益はグラスファイバー事業での高付加価値品の販売増及び円安による為替差益が約2億円寄与するため、2億円の増益となる予想であります。

しかし、当期純利益は有価証券売却益を約3億円、早期退職加算金を約9億円見込んだため、前回予想より4億円減益となる予想であります。

一方、連結は単独と同様の理由により売上が50億円減少するものの経常利益は為替差益による改善約2億円と持分法適用会社の業績改善約3億円が見込めるため、2億円の増益予想であります。

当期純利益は子会社における資産評価損等の特別損失が前回予想の見込みより減少したため、5億円の増益予想であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上